· 宿題 3

教科書注意 1.4.19 にあるように、複素数 $z\in\mathbb{C}$ に対して級数 $\sum_{n=0}^{\infty}\frac{z^n}{n!}$ は(絶対)収束し e^z とおくと、オイラーの公式 $e^{ix}=\cos x+i\sin x$ が成り立つ。ここではこれを三角関数の定義とする、つまり e^{ix} の実部を $\cos x$ 、虚部を $\sin x$ とすること により、等式

$$\sin^2 x + \cos^2 x = 1$$

が成立することを示せ。ただし、指数法則 $e^{z+w}=e^ze^w$ $(z,w\in\mathbb{C})$ が成立することは認めてよい。

解答 まず、 $e^{-ix} = \cos x - i \sin x$ を示す。

$$\begin{split} e^z &= 1 + z + \frac{z^2}{2!} + \frac{z^3}{3!} + \frac{z^4}{4!} + \frac{z^5}{5!} + \frac{z^6}{6!} + \frac{z^7}{7!} + \cdots, \\ e^{ix} &= 1 + ix - \frac{x^2}{2!} - \frac{ix^3}{3!} + \frac{x^4}{4!} + \frac{ix^5}{5!} - \frac{x^6}{6!} - \frac{ix^7}{7!} + \cdots, \\ e^{-ix} &= 1 - ix - \frac{x^2}{2!} + \frac{ix^3}{3!} + \frac{x^4}{4!} - \frac{ix^5}{5!} - \frac{x^6}{6!} + \frac{ix^7}{7!} + \cdots \end{split}$$

より、

$$\cos x = 1 - \frac{x^2}{2!} + \frac{x^4}{4!} - \frac{x^6}{6!} + \cdots, \quad \sin x = x - \frac{x^3}{3!} + \frac{x^5}{5!} - \frac{x^7}{7!} + \cdots$$

であり、 $e^{-ix} = \cos x - i \sin x$ がわかる。

ここで $e^{ix}e^{-ix}$ を考えると、

$$e^{ix}e^{-ix} = (\cos x + i\sin x)(\cos x - i\sin x) = \sin^2 x + \cos^2 x.$$

一方で、指数法則より

$$e^{ix}e^{-ix} = e^{ix-ix} = e^0 = 1.$$

以上より $\sin^2 x + \cos^2 x = 1$ を得る。

- 佰題 4

実数列 $(a_n)_{n=1}^\infty$ が単調減少であり $\lim_{n\to\infty}a_n=0$ を満たすとする。この時、教科書定理 1.4.13 にあるように交代級数

$$S = \sum_{n=1}^{\infty} (-1)^{n-1} a_n$$

は収束するが、さらに各 $N=1,2,3,\cdots$ に対して

$$\left| S - \sum_{n=1}^{N} (-1)^{n-1} a_n \right| \le a_{N+1}$$

が成り立つことを示せ。

解答 変形すると、

$$\left| S - \sum_{n=1}^{N} (-1)^{n-1} a_n \right| = \left| \sum_{n=N+1}^{\infty} (-1)^{n-1} a_n \right| = \left| \sum_{n=N+1}^{\infty} (-1)^{n-N-1} a_n \right| = \left| a_{N+1} - a_{N+2} + a_{N+3} - \dots \right|.$$

ここで $(a_n)_{n=1}^{\infty}$ が単調減少より $a_{N+1} \geq a_{N+2}, a_{N+3} \geq a_{N+4}, \cdots$ なので、

$$\left| S - \sum_{n=1}^{N} (-1)^{n-1} a_n \right| = a_{N+1} - a_{N+2} + a_{N+3} - \cdots$$

さらに $a_{N+2} \ge a_{N+3}, a_{N+4} \ge a_{N+5}, \cdots$ より、

$$\left| S - \sum_{n=1}^{N} (-1)^{n-1} a_n \right| \le a_{N+1}.$$

ほしかった式が示された。